

各 位

上場会社名 YKT株式会社
代表者 代表取締役社長 柳 崇博
(コード番号 2693)
問合せ先責任者 取締役経営本部長 山本 庸一
(TEL 03-3467-1251)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年2月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2023年1月1日～2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,000	300	350	220	18.95
今回修正予想(B)	7,829	390	406	276	23.77
増減額(B-A)	829	90	56	56	
増減率(%)	11.8	30.0	16.0	25.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	9,571	437	557	376	32.47

修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、当初、電子部品実装機等の電子機器の輸出版売が前期に電気自動車(EV)などへの自動車関連の設備投資が拡大したため、その反動により当期の設備投資需要が落ち着くものと見ておりました。実際、当該商品の輸出版売は減少傾向にあったものの、当初の見込みより受注の落ち込みが少ない状況で推移することができました。また、レーザー装置を中心とした光電子装置の販売も需要が拡大いたしました。その結果、連結売上高は当初予想額を上回り7,829百万円となる見込みです。利益面では経済活動の正常化により、販売費及び一般管理費で交通費等の営業関連費用が増加傾向にありましたが、売上高が当初見込みを上回るため、営業利益は390百万円、経常利益は406百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は276百万円と当初予想額を上回る見込みです。

通期業績に関しましては、第2四半期業績の影響を受けますが、ウクライナ情勢の長期化、物価の高騰などにより世界経済の停滞が懸念され、景気の先行きは不透明な状況が続いているため、現時点での修正は行っておりません。業績予想の修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際は今後起こりうる様々な要因により異なる可能性があります。

以 上